

令和3年度第3回 旧国立駅舎運営連絡会議事録（要旨）

日 時：令和3年8月11日（水）19時00分～21時00分

場 所：国立市役所3階 第4会議室（ウェブ会議）

※事務局及び傍聴者は第4会議室より参加

出席委員：秋田委員、磯部委員、落合委員、木村委員、佐藤委員、鈴木委員、中村委員、藤田委員、藤本委員、洪委員、宮崎委員

欠席委員：磯前委員

事務局：国立駅周辺整備課 関野課長、外立係長、菱沼主査、藤堂主任、後藤主任

記録（要旨）

1. 開会あいさつ

鈴木会長より開会の挨拶があった。

2. 前回会議の振り返り

事務局より「【資料1】 前回会議におけるグループワークの振り返り」のとおり報告した。

（鈴木会長） 前回会議から前提条件が変更になった部分があるので再確認したい。

【資料1】 14Pのスケジュールについてだが、元々は11月中で検討していたが、今後は11月下旬から12月末までの期間で検討することになる。そしてこの期間中に既に予定されているイベントの中で「イルミネーション」「文鎮の販売」「フェンスの撤去」は確定要素のため予定を動かさないということである。それ以外のイベントは仮で入れているだけなので日程調整の余地があると認識していただきたい。運営連絡会が企画するイベントも仮で11月下旬とされているが、12月に実施することも可能である。

（佐藤委員） 運営連絡会が企画するイベントは最長で5日、最短で1日と記載があるが、これも仮であり期間は11月下旬から12月末までで検討してよいということか。

（事務局） そのとおりである。

（磯部委員） 【資料1】 12Pにコロナの状況について言及されているが、例えば緊急事態宣言が発令されている場合、規模の縮小というよりは中止になるのではないか。

（事務局） 最低限フェンスの撤去とパラソル・テーブル・イスの設置により憩いの場の創出はしたい考えである。飲食や人を呼び込むようなイベントはコロナの状況次第で縮小または中止になる可能性がある。

（磯部委員） イベントは人との約束が生じるものなので直前であっても縮小・中止等に柔軟に対応できるようにしないと厳しい印象を持った。

それと、市は予算がないという前提だと説明されていたが、東京都のヘブンアーティストは実現する際に市の費用負担は生じないのか。

（事務局） 東京都のヘブンアーティストは、東京都の予算で実施できる。

（宮崎委員） 市に予算がないということだが、イベントの広報は市が実施するのか。

- (事務局) 予算がないので限られた自主メディア、例えば、市報、旧国立駅舎のデジタルサイネージ等で広報することしかできない。もしチラシを作ろうとする場合は外注できないので職員が制作することになる。
- (宮崎委員) 【資料1】14Pに記載されている「お惣菜市」は前回運営連絡会のグループワークで話し合われた「お惣菜市」と同一か。
- (事務局) そのとおりである。ただし、仮で予定に入れているだけなので時期やそもそも実施するかしないかも含め自由に決定していただきたい。
- (宮崎委員) 実施する場合は旧国立駅舎の屋外なら可能か、屋内でも可能なのか。
- (事務局) 現時点では屋外の外構での実施を想定している。屋内で実施する場合は要相談である。

3. 旧国立駅舎東西広場を活用したイベント実施について

- (鈴木会長) それではイベントの立案に向けてグループワークを実施したいと思う。2グループで2企画のイベントを立案するのが本日の目標となっている。2グループの分け方について一旦議論したい

<ブレイクアウトセッション>

3グループに分かれて、2企画の選定やグループ分けの方法について議論した。

- (鈴木会長) 各グループで議論した内容を全体に共有していただきたい。

【グループ1】

- (落合委員) 「食」、「マニアックツアー」の2企画で検討した。マニアックツアーは実現できそうなので食について集中的に検討した。食はコロナ対策として人が集まりすぎないように注意しながら実施しなければならない。一方で苦境に立たされている市内の飲食店支援のためにも実施することに意義があると思っている。市内飲食店でテイクアウトしたものを広場のパラソル等で食べ、そこにヘブンアーティストで呼んだピエロやアーティストが来て何かをPRするということができたらいいのではと考えた。

【グループ2】

- (洪副会長) せっかく社会実験的にチャレンジするのであればあえてハードルの高いものを選んでよいのではという話になった。コロナ禍で実施の方法を模索しなければいけない「食」と、オリンピック競技にもなっているストリートスポーツ系のイベントができれば面白いと考え「スポーツ」を選定した。ツアーについては上記の2案から派生して実施することもできるという話であった。

【グループ3】

- (佐藤委員) 食はコロナ禍の現状では厳しいのとテイクアウトだけでは物足りないという意見が出た。スポーツは道具の用意等にお金がかかるので予算がない中での実施は厳しいのもがあると考えた。ダンスは団体を招いてショーを実施することは

できるが市民参加の要素が弱いという話がでた。マニアックツアーは発着場としての利用だけだと寂しいので、写真を展示できるとクリスマスの時期と重なって面白いかもしれない。イルミネーションとの連動は12月の夜で寒いのでどのように連動したらいいのかという話になった。また夜のイベントであれば映画を上映するのもいいが予算的に厳しそうだという話になった。

- (鈴木会長) 各グループからの発表を受けて、「食」と「スポーツ」の2企画を選定することを提案したい。各委員から意見をいただきたい。
- (各委員) 異論なし。
- (鈴木会長) それでは2グループに分かれて議論したいと思う。

<ブレイクアウトセッション>

「食」「スポーツ」の2グループに分かれて議論した。

- (鈴木会長) 各グループで議論した内容を全体に共有していただきたい。

【食グループ】

(磯部委員) 飲食店を応援したい一方で人々が駅周辺で飲食してしまうのは難しいだろうという前提で検討をしていた。状況が許せばそのような事もできるよう構えておきながらも基本は駅周辺で飲食はしない方向で飲食店を紹介していくことがポイントになるという話をしていた。

- ・マニアックツアーの枠組みを「食」にあてはめて飲食店を紹介するツアーの起点として旧国立駅舎を利用できないか。
- ・ヘブンアーティストを利用して、ピエロ等がツアーの引率をして飲食店を巡り、飲食店側は来店した人に、ひとくち程度の軽食を提供して味見をするようなツアーができないか。
- ・くにたち野菜を作っている人と連携してイベントができないか。
- ・シェフを招いて屋外で料理のデモンストレーションをしてもらい、その場で飲食はできなくても香りだけでも感じてもらうようなことはできないか。

- (落合委員) ・旧国立駅舎の西側スペースに週替わりで食に関わるお店が出店するのはどうか。
- ・東西広場で販売はできないということだが、例えばソムリエがいてワインを教えてもらうことでその後にお店に足を運ぶきっかけ作りができるのでは。

【スポーツグループ】

(藤本委員) 旧国立駅舎北側の新駅舎は窓ガラスが反射して鏡のようなので、そこでダンスをしてはどうか。練習場所を提供するという事にして団体を呼んでショーのようなものを実現できないか。ただしそういったダンスの上手い人たちだけでなく一般の市民が参加できる余地をどのように残すかが課題である。ダンスに限らずスケボーやBMXでも練習場所の提供という方法でイベント化することが

できるのではないか。

4. イベント内容のまとめ

(鈴木会長) 両グループともに広がりを感じる議論だったことがわかった。次のブレイクアウトセッションが本日最後の議論になるが、本日中に決めなくてはいけない事項を確認したい。

(事務局) 本日中にグループのリーダーを決めていただきたい。今後はイベントの詳細をグループリーダーを中心に必要に応じて委員同士で連絡を取る等して詰めていただければと考えている。

(洪副会長) 本日中に各グループ内で連絡手段の確保をしておいた方がいい。

(鈴木会長) 承知した。ではグループリーダーと連絡手段を決めつつ、残りの時間に余裕があれば、イベントの具体的な部分を詰めていただければと思う。

<ブレイクアウトセッション>

「食」「スポーツ」の2グループに分かれて議論した。

グループリーダーは「食グループ」が礒部委員、「スポーツグループ」が佐藤委員に決定した。

(鈴木会長) 各グループリーダーから議論の内容を共有していただきたい。

【食グループ】

(礒部委員) リーダー決めと連絡手段の確認をして終了時間となってしまった。私の方で企画のたたき台を作成してそれを基にグループ内で揉んでいく方向性を確認した。

【スポーツグループ】

(佐藤委員) 東西広場を利用するにあたり、時間割と場所割をしてどこで、どんな団体が、なにをできるかという話をこれからしていくべきという方向性を確認した。

(事務局) 8月末までに企画書を作成するというスケジュールの中で事務局も可能な限りサポートをするので困ったこと等があれば相談してほしい。東西広場の使える場所の広さは後日情報提供させていただく。

5. その他

(事務局) 次回の運営連絡会の設定について相談したい。市報11月5日号で広報するとなると逆算して9月末～10月上旬で運営連絡を開催して広報内容を確定する必要がある。

(鈴木会長) 承知した。そのタイミングで日程調整していただけたらと思う。

以上